

# 平成29年度 福岡県小郡市施策評価シート

## 【政策・施策名】

政策	4 やさしさあふれる健康と福祉づくり	
施策	9 社会保障制度	施策コード
施策内容	1 国民年金	P4091
	2 国民健康保険	P4092
	3 後期高齢者医療	P4093
	4 介護保険	P4094
	5 低所得者福祉	P4095
	6	
	7	
	8	
	9 その他	P4099

## 【施策の基本目標】

少子・高齢化が進む中、国民生活の基盤である社会保障制度の安定化を図るため、制度の周知や収納率の向上、給付費の削減に向けて取り組むとともに、低所得者世帯の自立を支援します。

## 【投入されたコスト及び業務量】

投入コスト(千円)		H29年度決算
事業費 (財源内訳)	国支出	1,602,570
	県支出	584,199
	地方債	0
	その他	1,220,384
	一般財源	2,360,438
合計(千円)		5,767,591

※本施策の推進にかかった全事務事業の事業費合計額を表示しています。

## 【施策の進捗状況・評価及び今後の施策展開】

市民福祉部長	施策の進捗状況・評価	国保特別会計については、累積赤字の解消に向け着実に進んでいる一方、特定健診の受診率は横ばいとなっている。また、社会保障制度全般でとらえると、少子高齢化の進展により事業費は膨らむ一方であるが、その伸びを鈍化させるのも施策の狙いの一つであると考えます。
	今後の施策展開	それぞれの施策を着実に実施していくとともに、連携できる部分や見直しが図れる部分については、引き続き検討していく。
	施策の進捗状況・評価	
	今後の施策展開	
	施策の進捗状況・評価	
	今後の施策展開	

## 【第5次小郡市総合振興計画における成果指標】

成果指標番号	成果指標	担当課	担当係	基準値(H26)	H27年度実績	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績	H31年度実績	H32年度実績	最終目標(H32)
62	特定健診の受診率	国保年金課	国保係	36.2%	36.3%	35.5%	36.0%				60.0%
63-①	特定健診受診の啓発	国保年金課	国保係	年4回	年4回	年4回	年5回				年2回以上
63-②	点検効果率	国保年金課	国保係	0.29%	0.36%	0.36%	0.33%				0.50%
64	国保特別会計の決算状況	国保年金課	国保係	▲8.3億円	▲7.1億円	▲5.3億円	▲2.3億円				赤字の解消
65	介護保険の普通徴収による収納率	介護保険課	介護保険係	87.9%	86.7%	88.9%	87.8%				89.0%

## 【施策を実現するための主な事務事業とその状況】

施策コード	業務名	業務の概要	担当部署			平成29年度指示内容		
			部名	課名	係名	決定内容	指示内容	決定権者
P4095	生活困窮者自立支援事業	生活困窮者に対し、自立相談支援事業の実施及び居住確保給付金の支給、その他の支援を行うことにより、生活困窮者の自立を図り、もって国民が安心して暮らすことのできる社会の実現に寄与するもの。	保健福祉部	福祉課	生活福祉係	委託	引き続き庁内及び市民へのわかりやすい情報提供を行うこと。	部長
成果指標	①							
P4093	後期高齢者医療保険料収納業務	後期高齢者医療保険料を徴収し、徴収した保険料等を広域連合へ負担金として支払う。被保険者に対し、督促、滞納整理、納付(分納)相談、免除申請受付、又は過誤納金の還付等を行う。	保健福祉部	国保年金課	医療・年金係	現状維持	滞納者に対しては、早い時期での納付勧奨を行い、丁寧な納付相談等の対応を行うこと。	部長
成果指標	①	現年度保険料収納率	%	99				
P4092	「国民健康保険事業特別会計」赤字解消事業	国民健康保険事業特別会計に対し、累積赤字の解消を目的とした、一般会計からの繰り出しを行う。	保健福祉部	国保年金課	国保係	負担の見直し	検診受診率や保健指導率のアップ、レセプト点検は専門的な手を入れるなど医療費削減をはかり、新制度における適正な税率についての検討を行うこと。	市長
成果指標	①							
P4092	国民健康保険運営協議会事務	市(長)の諮問機関として、国民健康保険事業に関する重要事項の審議	保健福祉部	国保年金課	国保係	現状維持	運営協議会委員への情報提供等を積極的に行い、運営協議会の中で各委員からの意見等が出やすい環境づくりに努めること。	部長
成果指標	①	運営協議会への諮問に対する答申の回数	回	1				

【施策を実現するための主な事務事業とその状況】

施策コード	業務名	業務の概要	担当部署			平成29年度指示内容				
			部名	課名	係名	決定内容	指示内容	決定権者		
P4092	保健事業(特定健診等を含む)事務【第5次計画指標管理】	保健事業:特定健診・特定保健指導 平成20年度より40歳から74歳までの国保被保険者に対して特定健診・特定保健指導が義務付けられ、それに関する事務処理(国保連合会のデータのやり取り、広報啓発活動等)を行う。 特定健診・特定保健指導の実務は健康課で行っている。 平成24年度は第2期小郡市特定健康診査等実施計画(5カ年)の作成を行った。 平成27年度はデータヘルス計画(2カ年)の作成を行った。 平成29年度は第2期データヘルス計画(6カ年)・第3期特定健康診査等実施計画(6カ年)を策定した。	保健福祉部	国保年金課	国保係	改善・効率化	国保加入者へ健診の必要性などをわかりやすく周知するなどして、特定健診・特定保健指導の実施率向上に努めること。	部長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	特定健診の受診率【第5次計画指標】				%	36.0
②										
P4092	事業年報報告事務【第5次計画指標管理】	国民健康保険毎月事業状況報告書(事業月報)、国民健康保険退職者医療毎月事業状況報告書(退職者医療事業月報)、国民健康保険事業状況報告書(事業年報)及び国民健康保険退職者医療事業状況報告書(退職者医療事業年報)の記載についての通知に基づき、事業年報を作成し提出する。	保健福祉部	国保年金課	国保係	現状維持	各事業・交付金等の基礎データとなるため、遺漏のないようチェック体制を整え、確実な事務処理を行うこと。	課長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	-				-	-
②	-	-	-	-						
P4092	医療費適正化事業(レセプト点検)【第5次計画指標管理】	国民健康保険法第45条に基づき、診療報明細書(レセプト)の点検、審査を行い支払額を確認する。	保健福祉部	国保年金課	国保係	改善・効率化	平成30年度からの新国保制度における国保連合会の共同実施事業の活用を図り、更に返還請求業務の効率化に取り組むこと。また、契約事務については、他市町村の状況等を調査し、契約方法の検討を行うこと。	課長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	-				-	-
②	-	-	-	-						
P4094	介護保険認定審査支援システムハードウェア更新事業	介護(障がい)認定審査会支援システムのソフトウェアの保守点検及びハードウェアのリース契約期間が満了するため、引き続き介護(障がい)認定審査業務が実施できるようシステムハードウェア及びソフトウェアの更新を行うもの。	保健福祉部	介護保険課	介護保険係	その他	認定審査会システムとして、有効かつ効率的なシステム及び業者の選定を行うこと。	課長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	-				-	-
②	-	-	-	-						
P4094	適正化事業に関する事務	介護給付に関し、ケアプランの見直し・給付データ等の突合・事業者への実地指導等を実施し、介護サービスの質の向上と適正な介護給付費の執行を目的とする。	保健福祉部	介護保険課	介護保険係	現状維持	事業所も適正化についての認識が進み、ケアプランチェック等の調査への協力も得られ、適正な給付請求につながってきている。 今後も、集団指導等を実施する中で、事業所に適正な事務処理の一層の周知を図ること。	課長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	改善指導件数(給付通知や住宅改修等の直接利用者に問い合わせるもの)				件	
②	改善等指導対象件数(ケアプラン・医療データ突合・縦覧点検)	件								
P4094	保険料収納に関する事務【第5次計画指標管理】	介護保険事業に要する費用に充てるため、第1号被保険者の介護保険料普通徴収分に係る保険料を徴収する事業である。	保健福祉部	介護保険課	介護保険係	改善・効率化	保険料の納付については、あらゆる機会を使って周知に努め、滞納がないように努めること。 また、債権一元化への試行に伴い、差押等の滞納処分について、実績の整理に努めること。	課長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	-				-	-
②	-	-	-	-						